

# とやま

1999  
4-5月  
合併号  
No.363

県広報とやま  
富山県

各世帯配布版

特集／平成11年度富山県予算



4月29日にオープンする富山県水墨美術館のボランティアのみなさん



## I. 県民ニーズに応えるために

福祉、教育、文化、環境などのソフト事業にきめ細かく配慮しました。



教育・文化の振興

地域とも連携しながら、子どもたちの個性や豊かな心を育てる教育を進めます。また、水墨画を中心とした日本文化の美を紹介する富山県水墨美術館が4月29日にオープンします。さらに7月には県立図書館がリニューアルオープン。開館時間が1時間延長(平日午後7時まで、土日午後5時まで)されるなど便利になります。

### 主な事業

- 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業(中学校2年生について授業を1週間停止し、校外体験活動を実施)……1,006万円
- 生徒指導支援スタッフ(カウンセリング等の専門家)の学校への派遣……345万円
- 県立学校におけるインターネットを活用した教育の推進……3,216万円
- 水墨美術館の開館・運営……2億4,294万円
- 県立図書館に情報プラザを新設(貴重本などを電子化して公開)……985万円



福祉・健康づくり

介護保険制度の導入に向けた高齢者福祉の充実に努めるとともに、高齢者・障害者をはじめすべての県民が安全・快適に生活できるよう「福祉のまちづくり」を進めます。また、11月には、福祉団体の活動や人材養成の拠点となる総合福祉会館がオープンします。

### 主な事業

- 介護保険制度導入に向けた準備……7,240万円
- 特別養護老人ホーム、デイサービスセンター等の整備……15億1,502万円
- 在宅福祉サービスの充実(ホームヘルパーの増員など)……18億6,297万円
- バリアフリーモデル住宅の建設……2,298万円
- 高齢者・障害者等の住宅改善への補助……6,000万円
- 総合福祉会館の開館、運営……7,302万円



新川広域圏のこみ処理施設

環境の保全

ごみ処理広域化計画に基づくごみ処理施設の整備に助成するなどダイオキシン類の排出抑制に努めるほか、新たに県内主要河川で環境ホルモンの実態調査を実施します。また、立山の自然環境を守るため昨年度に引き続きアルペンルートへの低公害ハイブリッドバス導入に助成するほか、地球環境問題についての普及啓発に努めます。

### 主な事業

- 広域圏が新設・更新するごみ処理施設への補助……5,830万円
- ダイオキシン類環境調査……870万円
- 主要河川での環境ホルモン濃度測定……237万円
- アルペンルートへの低公害ハイブリッドバスの導入補助……1,207万円
- 環境にやさしい植物「ケナフ」を活用した環境啓発、体験学習……190万円



景気・雇用、産業の振興

労働相談や公共職業訓練を充実するなど雇用対策に努めるとともに、産業の活性化や中小企業支援などに取り組みます。また公共事業等の建設事業についても大型の2月補正予算とあわせて景気対策に十分配慮し、渋滞解消のための交差点改良など県民生活に密着した社会資本の整備を進めます。

### 主な事業

- 離転職者等を対象とした公共職業訓練の充実、民間への委託訓練の実施……2,934万円
- 中高年齢者の再就職や定年後の継続雇用の促進対策……1,087万円
- 新事業創出のためのプラットフォーム(研究開発から事業化までの総合的支援体制)の整備……8,050万円
- ベンチャー企業に対するリース制度の創設……1億5,000万円
- とやま総合デザインセンターの開館・運営……2億5,148万円
- 中心市街地の商業活性化対策……12億6,408万円

このほか、富山大橋の架け替え準備の推進、高岡市における公共交通活性化計画策定への助成など、地域交通対策にも取り組みます。

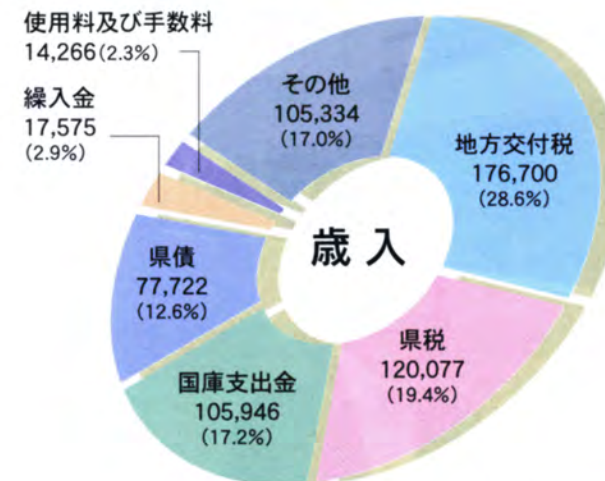
# 新世紀への基礎づくり予算

平成11年度富山県予算スタート

富山県の財政は、県税収入の落ち込みなどにより極めて厳しい状況にあります。その一方で、県民の福祉・健康づくり、教育や文化の振興、景気対策など、取り組むべき課題は山積しています。富山県の平成11年度予算は、一般会計で6,176億円。財政の健全化に取り組む一方、県民ニーズに応える施策や21世紀に向けた富山県の発展基盤づくりを積極的に進める内容となっています。

## 一般会計予算6,176億円の内訳

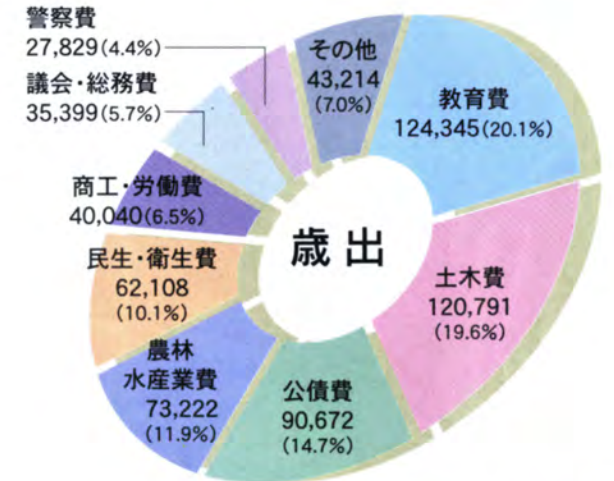
[単位/百万円、( )内は構成比]



構成比をみると、県税が前年度(23.7%)より4.3%減の19.4%に落ち込む一方、地方交付税は前年度(24.0%)より4.6%増の28.6%となっています。また県債については、新規発行額を抑制した結果、前年度(13.9%)より1.3%減の12.6%となっています。

### (用語の説明)

- 地方交付税  
国税である所得税・法人税などの一部が、一定の基準により国から交付されるもので、使い方は県が決めます。
- 県税  
県民の皆さんが県に収めている税金のことで、県民税・事業税・不動産取得税・自動車税などがあります。
- 国庫支出金  
公共事業や小中学校教職員の給与などの財源に充てるため、国から交付されるお金です。
- 県債  
道路や橋の建設など、その効果が将来に及ぶ事業の財源として、県が国・金融機関などから借り入れるお金です。
- 繰入金  
過去に積み立てた基金(貯金に相当するもの)を取り崩したお金です。
- 使用料・手数料  
体育館・文化ホールなどの使用料、県立高校や県立大学の授業料、保健所の検査手数料などです。



構成比をみると、民生・衛生費は国際健康プラザの建設終了に伴い前年度(10.7%)より0.6%減っていますが、それでも10.1%を確保しています。また公債費については、県債の繰上償還を行うことから前年度(12.7%)より2.0%増の14.7%となっています。

### (用語の説明)

- 教育費  
学校教育やスポーツ文化の振興などに使います。
- 土木費  
道路や橋、公園などをつくるために使います。
- 公債費  
県の借入金である県債を返済するために使います。
- 農林水産業費  
農業や林業・水産業などの振興のために使います。
- 民生・衛生費  
福祉の向上や健康づくりのために使います。
- 商工・労働費  
商工業の振興、観光のPR、雇用の安定などのために使います。
- 議会・総務費  
議会の運営や、県の将来計画、広報、市町村の支援などのために使います。
- 警察費  
交通事故の防止や、皆さんの生命・財産を守るために使います。





「県民誰もが住みたい県」をめざし、平成13年度(2001年)からの県づくりの指針となる、新しい総合計画の策定に着手します。

主な事業

- 具体的なテーマごとの研究会の開催…………… 4,715万円
- 県民からの意見募集…………… 867万円

次期総合計画の策定準備



2000年国体

冬季大会を来年2月に開催するとともに、夏季・秋季大会のリハーサル大会に補助するなど、2000年とやま国体が感動あふれるモデル国体となるよう準備を進めます。また、きらりんびっく富山についても開催準備を進めます。

主な事業

- 冬季大会の開催…………… 8億510万円
- 夏季・秋季大会のリハーサル大会の開催補助…………… 5億977万円
- 市町村の競技会場整備への補助…………… 5億8,900万円
- きらりんびっく富山の開催準備…………… 2億3,396万円

### III. 財政の健全化のために

事務事業の見直しや公債費対策により経費節減に努めます。

#### ■事務業務の見直し

徹底した事務事業の見直しを行い、経費節減に努めました。今回見直した事業数は、全事業数の約15%に相当する369件、経費節減効果は約12億6,100万円となっています。

#### ■公債費対策

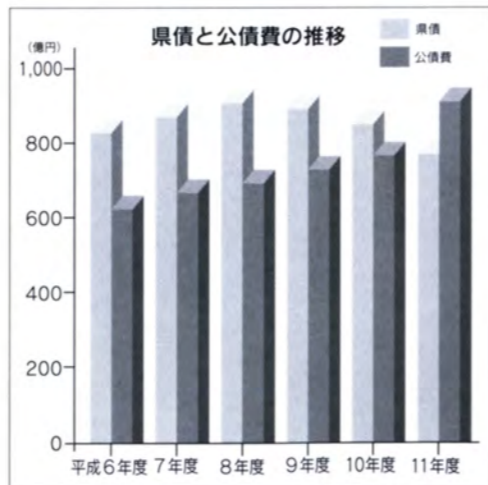
##### ① 県債発行の抑制

県の借入金である県債の新規発行を極力抑制しました。また、新たに発行する場合も、将来返済するお金の一部が地方交付税として国から交付される有利な県債の活用にも努めています。平成11年度予算における県債の額は、一般会計で777億2,200万円、前年度と比べて約80億円の減少となっています。

##### ② 高利な県債の繰上償還

金利が高いときに借りた県債のうち74億円を繰上償還(期限前に返済すること)します。このため、平成11年度一般会計予算の歳出全体に占める公債費(借入金の返済)の割合は前年度より2%高い14.7%となっていますが、そのかわり来年度以降の利子の支払いが減少し、約21億円の負担軽減となります。

■問合せ・ご意見は、県庁財政課まで ☎0764(44)3105



ご存じですか?

## 県からのホットニュース

県では、次のような広報活動を通じて県政の動きや地域の話題などをご紹介しています。ぜひご覧ください。

### テレビ

こんにちは富山県です

北日本放送テレビ

毎週日曜/午前11時~11時30分

とやま超発見!

フォーカス・イン2

富山テレビ

毎週日曜/午前9時~9時30分

富山見たもん勝ち

チューリップテレビ

毎月第4日曜/午前10時~10時52分

FMとやま

毎週月曜/木曜

午前11時30分~11時40分

週刊とやま県聞録

FMとやま

毎週土曜/午前11時30分~11時55分

読みの

新聞「県からのお知らせ」

毎月第2・最終土曜日に「北日本」

読売・富山・北陸中日・朝日・毎日の

各新聞朝刊に掲載

※掲載日は変更される場合があります。

広報誌「県広報とやま」

年10回発行(1年6回)は各世帯配布版

※詳しくは9ページをご覧ください。

インターネット

富山県ホームページ

http://www.pref.toyama.jp/

## II. 21世紀の県づくりのために

環日本海施策や主要プロジェクトを進めるとともに、明るい子どもや元気な高齢者の活躍を応援します。

昨年実施した、日本海沿岸海辺の環境・漂着物調査



(財)環日本海環境協力センターを拡充強化するなど環日本海地域の環境協力を進めるとともに、NEAR21(北東アジア経済交流EXPO)の開催など経済交流の促進を図ります。また、中国・ロシア・韓国の子どもたちと富山県の子どもたちが地域間交流などについて話し合う、環日本海子どもサミットを開催します。

主な事業

- (財)環日本海環境協力センターに対する支援…………… 2億2,173万円
- 北東アジア地域自治体連合事務局としての活動(事務局の運営、実務委員会の開催など)…………… 5,641万円
- NEAR21(北東アジア経済交流EXPO)の開催…………… 8,120万円
- 環日本海子どもサミットの開催…………… 500万円

環日本海施策

昨年開催された子どもとやま県議会



未来への可能性を秘めた子どもたちが能力を発揮し、また人生の経験を積んだ高齢者が生きがいを持って、元気に活躍できるようにするなど「人づくり」のための施策を進め、老若男女一人ひとりがいきいきと輝き、活気あふれる富山県の創造をめざします。

主な事業

- 12歳立山夢登山事業(小学6年生80人が立山で夢会議を行う)…………… 200万円
- 子どもとやま県議会の開催…………… 150万円
- 「私たちのこと、もっと知って!」事業(子どもや子育てについての意見を募り、地域社会全体で子育てを考える)…………… 100万円
- 元気高齢者活動促進事業(高齢者のヘルパー活動や老人クラブによる独居老人訪問活動などに助成)…………… 1,460万円
- 子どもと高齢者等とのふれあい事業(学校や公民館などで、ふれあい活動を実施)…………… 500万円
- 200X年県民が燃えるプログラム事業の支援…………… 1,646万円

人づくり

散居の風景を守り伝えるための基本計画が策定される砺波平野



ケーブルテレビ施設整備への支援をはじめとする情報化施策や、全県域公園化構想、全県域下水道化構想などの主要プロジェクトを着実に進めます。また、県民の総合的な健康づくりの拠点となる国際健康プラザが7月にオープンします。

主要プロジェクトの推進

主な事業

- ケーブルテレビの放送区域拡張に対する支援…………… 2億6,274万円
- 散居村の環境保全・復元の基本計画策定…………… 2,100万円
- 下水道未整備地域における合併処理浄化槽整備に対する補助…………… 6,469万円
- 国際健康プラザの開館・運営…………… 4億4,338万円

機能拡充が図られる富山空港



北陸新幹線の既着工区間の建設促進を図るとともに、未着工区間の早期着工などを働きかけていきます。また、富山空港の機能拡充のための再整備に着手するほか、北陸自動車道の4車線化、東海北陸自動車道・能越自動車道の建設促進など、富山県の発展基盤となる高速交通体系の充実に努めます。

主な事業

- 北陸新幹線の建設促進…………… 34億7,483万円
- 富山空港の拡充整備…………… 38億1,000万円
- 高速道路の建設促進…………… 4億7,935万円
- 伏木富山港の改良整備…………… 13億1,300万円

富山県の発展基盤づくり



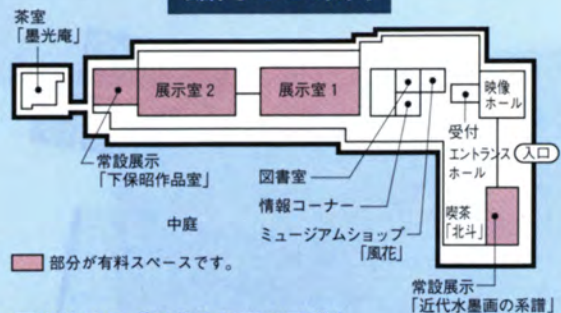
# 富山県水墨美術館

いよいよ  
4月29日  
オープン

近代水墨画の流れを紹介する全国的にもユニークな美術館、  
富山県水墨美術館が4月29日にオープンします。



## 館内のご案内



■常設展示「近代水墨画の系譜」  
横山大観、菱田春草、前田青邨など、近代の代表的な作家の水墨画を展示します。

■常設展示「下保昭作品室」  
現在、日本の画壇で最も注目されている本県出身の日本画家、下保昭の水墨作品を展示します。

■展示室1、展示室2  
多彩な日本文化の美を鑑賞できるよう、日本画、染織、陶芸などの企画展を開催します。

■映像ホール  
オリジナルハイビジョン映像「水墨画への誘い」と「近代水墨画の創造」（上映時間各20分）等を上映します。

■ミュージアムショップ「風花」  
オリジナル絵ハガキや複製画など素敵なグッズがそろっています。

■喫茶「北斗」  
広い中庭を眺めながらつづらげます。コーヒーや、四季折々の食材を用いた和食を用意しています。

■茶室「墨光庵」  
立礼席が設けられ、静寂の空間でお茶（有料）を楽しめます。



**耳より情報** 無料スペースが多い水墨美術館  
展示室は有料ですが、その他の区域（映像ホール・図書室など）は入館料のいないフリースペースになっています。また喫茶「北斗」や茶室「墨光庵」を利用する場合も入館料は必要ありません。皆さんの「憩いの場」として、どうぞお気軽にご利用ください。

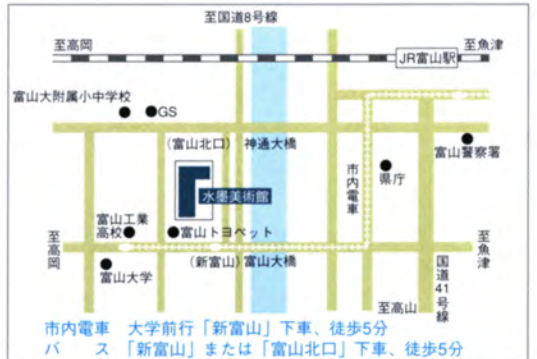
**ボランティアが水墨美術館を支えます**  
水墨美術館では、「みんなの美術館」をめざしてボランティア活動を導入しています。現在、約50名の方が登録。作品の解説や資料整理、PR活動、庭園の整備などの場で活躍することになっています。

**特典 「県広報とやま」をお読みの方に特典**  
4月29日から5月30日まで開催の「横山大観展」にご来場の際、このページ左下の引換券を持参された方（先着2000名）に、「水墨美術館オリジナルしおり」をプレゼントします。

観覧料	
■常設展示	一般 2000円(1600円)
■横山大観展(常設展示室)	一般 9000円(7000円)
■横山大観展(常設展示室)	小・中学生 1000円(600円)
■横山大観展(常設展示室)	高校・大学生 1600円(1000円)
■横山大観展(常設展示室)	小・中学生 4500円(3200円)
■横山大観展(常設展示室)	高校・大学生 6500円(5000円)

※( )は20名以上の団体料金

オープニングを飾る開館記念特別展は「横山大観展」(会期4/29~5/30)。水墨画を中心に彩色画も含め、初期から晩年までの作品約五十点を一堂に展示します。  
ボストンから里帰りした「木立に白鷺」(明治三十七年)や、宮中御座所の調度として制作された豪快な作品「飛泉」(昭和三年)など、日ごろ目にする機会の少ない貴重な作品も数多く公開されます。この機会にぜひご覧ください。



問合せ・ご意見は  
富山県水墨美術館まで  
〒930-0887  
富山市五福777番地  
TEL 0764(31)3719  
FAX 0764(31)3720

開館時間/9:30~17:00(入室は16:30まで)  
休館日/月曜日(祝日を除く)・祝日の翌日・年末年始

**日本人の美意識にふれる**  
日本には、長い伝統のなかで「優美」「幽玄」「わび・さび」など独特の美意識が育まれてきました。墨の濃淡によって高い精神性を表現する水墨画は、それが最も如実に現れたものの一つです。  
しかしながら、このような美意識は、生活様式の変化に伴って、いまま急速に失われつつあります。  
富山県水墨美術館は、水墨画をはじめとする日本文化の美と語らうことによって、日本人の美意識を再確認する「やすらぎの場」として四月二十九日(祝)にオープンします。

**日本情緒を満喫できる**  
水墨美術館は、寄せ棟造り平屋の和風建築。各展示室は長さ一〇〇メートルの主廊下で結ばれています。主廊下のガラス越しには、雄大な立山連峰を一望できる中庭がひろがり、その一角には名工の手による本格的数寄屋建築の茶室があります。  
また、水墨美術館は富山市の公園「五福山木苑」の中にあります。静かな雰囲気の中で、日本の美と日本情緒をたっぷり満喫できるわけです。

**日本の伝統的な光を再現**  
日本の美術は、雨や雪を防ぐため屋根のひさしを長くした家屋の中で発達しました。薄暗い室内で光を放つ金屏風、ろうそくの明かりの下で輝く蒔絵箱などは、ほのかな光の中でこそ、その魅力を見せてくれます。  
水墨美術館では、展示室の照明が工夫され、ろうそくの温かい光を再現できるようにしています。また、床の間の障子から差し込む柔らかな光の中で作品を鑑賞できます。  
このようにして日本の伝統の光を

**オープニングは「横山大観展」**  
水墨美術館は、「近代水墨画の系譜」をテーマとして、竹内栖鳳、横山大観など近代の代表的作家の優れた水墨画を常設展示します。  
また、染織や陶芸など日本の美を広く紹介する企画展も随時開催します。



障子からの光で作品を鑑賞できる「下保昭作品室」



「知事への手紙」に  
たくさんのお言葉を  
いただきありがとうございました

昨年九月の県広報とやま各世帯配布版に「知事への手紙」を掲載したところ、約一八〇件もの「提言やご意見」が寄せられました。今月号では、その中のいくつかを挙げて、それに対する県の考え方や取り組み状況をお知らせします。

### 消費税について



お小遣いで買い物をするとき、少しでも安いものを探しますが、せっかくなかなか見つからないので、消費税がかかるのであまり安く買えません。消費税をなくしてください。  
(上市町 女性 10歳)

▼お小遣いを大切に使うのはいいですね。感心しました。あなたが支払った消費税は何に使われているか知っていますか？ 学校を建てたり、公園を作ったり、また、お年寄りが住みやすい町づくりのためにも使われています▼ですから、あなたの払った消費税はあなたの住んでいる町のためにとても役立つのです。買い物をするときは、そのことを思い出してみてくださいね。  
■税務課

### 2000年国体について



県外からの2000年国体参加者を温かく迎える指導をしてほしい。また、せっかくなかなか見つからないので、消費税がかかるのであまり安く買えません。消費税をなくしてください。  
(氷見市 女性 48歳)

▼県では、2000年国体を県民総参加により成功させるため、選手や役員を温かく迎える花いっぱい運動、美化運動などを内容とする「2000年国体富山県民運動」を推進しています。また、国体に向けて交通安全運動や交通マナーアップ運動も展開しています▼国体は関係者だけのものではありません。県民の皆さん一人ひとりの積極的な参加によって、より一層、感動あふれる、魅力ある大会になると考えています。国体終了後も、県民運動の輪が広がり、地域の活性化や魅力ある地域づくりにつながると確信しています。  
■2000年国体局総務課

### 北陸新幹線の建設について



北陸新幹線建設の効果は何か。県の財政も厳しいのだし、建設を中止したらどうか。  
(富山市 男性 63歳)

▼新幹線は、他の交通機関と比べて地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量が少ないなど環境に優しく、安全性やエネルギー効率の面でも優れています。また、大都市圏との所要時間短縮による利便性の向上、県外からの観光客の増加による第三次産業の発展など様々な効果が期待できます。さらに、新幹線が北陸地域まで延伸された場合の収支採算性が極めて良いことや、経済波及効果が大きいことから、その建設は決して過重な負担となるものではありません▼財政環境が厳しい中、事業は随時見直ししていかねばなりません。富山県の発展に必要な公共投資は、着実に続けていくことが重要です。  
■新幹線交通政策課

### 教員の採用・研修について



教員は採用後、民間会社等で社会経験を積んだ上で教育現場に出るのが最善ではないか  
(氷見市 男性 49歳)

▼県では、新採教員に対しては特殊教育諸学校での体験研修を、採用されて六年目の教員には福祉介助体験研修を、また十三年目の中堅教員に対しては異業種体験研修を実施するなど、教員の資質向上に努めています▼特に中堅教員研修の内容としては、農協・漁協・農家等で作業を体験したり、花壇整理などを行ったりするコースや、県内企業等に体験入社するコースがあり、全国の教員研修のモデルにもなっています▼また、富山県は教員採用に年齢制限を設けず、いろいろな社会経験をj持っている方々にも広く門戸を開いています。  
■教育委員会教職員課

### 店舗等のバリアフリー化について



理・美容院やレストラン、パチンコ店等を利用したいが、バリアフリー化されていない施設がまだ多い。具体的な策を講じてほしい。  
(高岡市 男性 46歳)

▼県では「福祉のまちづくり事業」を実施しており、平成十一年度中に約百数十ヶ所の県施設を緊急にバリアフリー化することとしています。また、市町村の施設や道路のバリアフリー化を支援する「福祉のまちづくり支援事業」や、高齢者や障害者の「住宅改善支援事業」などを拡充・強化しました。さらに、民間施設については、低利の融資制度やアドバイザー制度を創設したところであり、今後利用促進のためのPRに努めていきます▼高齢者や障害者の方々が楽しく買い物などの活動をするためには、まとまった地域が「面的」にバリアフリー化される必要があります。県では、市町村や民間事業者と協力して、「面的」なバリアフリー化を図られるよう努めていきます。  
■社会福祉課

### タイオキシンの危険性に関する情報提供について



最近よくタイオキシンの危険性が報道されていますが、県で大気汚染や植物汚染などの調査をして情報を広く収集し、県民に知らせるべきではないでしょうか。  
(富山市 女性 29歳)

▼廃棄物の焼却に伴って発生するタイオキシンの大きな社会問題として県民の皆さんの関心も高く、その削減は緊急の課題となっています▼県では廃棄物処理法に基づき、市町村とも連携して産業廃棄物を排出する事業者や処理業者を指導しています。また一般廃棄物(ごみ)についても、小型焼却炉や野焼きにより処分するときは、プラスチック類を焼却せず、燃えやすいごみだけを焼却するよう、市町村を通じて県民や事業者へ呼びかけています▼また県では、大気中のタイオキシンの濃度のモニタリング調査を実施していますが、その結果の公表など、タイオキシンの危険性に関する情報の収集・提供に努めていくこととしています。  
■環境政策課

### 道路の照明灯について



港の近くに住んでいますが、近くに広い道路ができて喜んでいますが、でも交差点に照明灯がなく、夜になると大変物騒です。照明灯をつけてください。  
(富山市 女性 64歳)

▼ご指摘の道路には、通行時の安全を考え、交差点二ヶ所、カーブ一ヶ所の計三ヶ所に道路照明灯を設置していましたが、現地を確認したところ、別の交差点には道路照明灯が設置されておらず、盗難防止を呼びかける看板も見えない状況となりました▼このため早速、この交差点に道路照明灯を一ヶ所設置しました。  
■港湾課

### 「県政バス教室」参加者募集



県政の動きや富山の良さを、体験する「県政バス教室」が、5月上旬から始まります。参加は、おひとりでもグループ、団体でもOK！ 親子で参加できるコースもあります。詳しいことは、県庁窓口、各地方県民相談室、市町村役場で配布している「運行案内」をご覧ください。

#### 問合せ先

- 県庁広報課  
☎0764-31-3131
- 高岡地方県民相談室(高岡総合庁舎内)  
☎0766-26-8400
- 魚津地方県民相談室(魚津総合庁舎内)  
☎0765-22-9100
- 砺波地方県民相談室(砺波総合庁舎内)  
☎0763-32-8100

「運行案内」を郵送希望の場合は、140円分の切手を同封のうえ、封書でお申し込みください。

〒930-0001 (住所記載不要) 富山県庁広報課

封筒の表には「県政バス運行案内希望」と朱書きし、裏には郵便番号・住所・氏名を記載してください。

県では、県民の皆さんからの積極的な提言やご意見をお待ちしています。次の方法で、いろいろな声をお寄せください。  
■知事へのはがき  
県庁窓口や県刊行物センター(県民会館一階)、市町村役場窓口に備え付けてあります。  
■県民相談電話・FAXなど  
TEL 0764-31-3131  
FAX 0764-44-3300  
電子メール koho@pref.toyama.jp  
問合せ・ご意見は、県庁広報課まで  
☎0764-44-3133



県の施設の催しガイド

施設名	開館時間・休館日・入館料	企画展等のお知らせ
近代美術館 ☎0764(21)7111 富山市西中野町1-16-12	9:30~17:00 ㊦月曜・祝日の翌日(4/27~5/5は無休) 一般200円 高・大160円 小・中100円	東アジア友好美術展 5/9(日)まで 中国遼寧省・ロシア沿海地方・韓国江原道・富山県 一般750円 高・大500円 小・中300円 毛利武士郎展 5/15(土)~6/27(日) 現代日本彫刻の展開に重要な足跡を築いた毛利 武士郎の回顧展です。 一般700円 高・大500円 小・中350円
立山博物館 ☎0764(81)1216 立山町芦峯寺93-1	9:30~17:00 ㊦月曜・祝日の翌日(4/27~5/5は無休) 4/5~4/9はくん蒸処理のため臨時休館 一般650円 高・大400円 小・中250円 ※展示館・通望館・まんだら遊苑の三施設セッ ト券の料金(各施設ごとの入場券もあります。)	文化講演会「立山のこころ日本のこころ」 講師 佐伯彰一氏(東京大学名誉教授) 5/16(日)14:00~15:45 会場 県民小劇場オルビス(富山駅前マリエ7階) ※入場無料 ●通望館の映像上映時刻 10:00 11:00 13:00 14:00 15:00 まんだら遊苑
立山カルテラ 砂防博物館 ☎0764(81)1160 富山地方鉄道立山駅前	9:30~17:00 ㊦月曜・祝日の翌日(4/27~5/5は無休) 一般400円 高・大320円 小・中200円 ※企画展のみ観覧の場合は無料	企画展「あれから30年—常願寺川昭和44年災害」 5/9(日)まで 30年前の大災害を振り返り、その後の防災対策を紹介します。
こどもみらい館 ☎0766(56)9000 小杉町黒河(太閤山ランド内)	9:30~17:00 ㊦火曜・第4水曜・祝日の翌日 (5/1~5/5は無休) 入館無料	こどもサイエンスミュージアム 4/4(日)まで 空気や水の「実験工房」や、恐竜をテーマにした展示・制作コーナーがあります。 こども造形カーニバル 4/24(土)~5/30(日) 紙や粘土を使って楽しい作品が作れます。 からくり時計展・紙のからくりおもちゃ展 4/24(土)~6/10(木)
中央植物園 ☎0764(66)4187 婦中町上轡田42	9:00~17:00 ㊦木曜(4/29は開園)・祝日の翌日 (5/1~5/5は無休) 一般600円 小・中300円	夜桜観賞 4/10(土)・11(日)18:00~21:00 一般200円 小・中100円 植物画講習会 4/17(土)~18(日)10:00~16:00(要予約) 企画展示「野生ラン展」5/7(金)~9(日) ※5/9(日)13:00~16:00には講演会「世界のラン」 も開催(入場無料)
自然植物園ねいの里 ☎0764(69)5252 婦中町吉住1-1	9:00~16:00 ㊦火曜・祝日の翌日(5/1~5/5は無休) 入園無料 展示館には、上平村のイヌワシの巣の様子を 観察できる大型モニターが設置されています。	「植物のスケッチを楽しもう」4/29(祝)~5/5(祝) 「みどりの日」にちなみ、身近な植物の写生を通じて自然に親しむ催しです。 「五箇山の自然観察会」4/24(土)~25(日)一泊二日 深山の春の植物の様子、イヌワシや野鳥の観察などを行います。 定員30名(申込順)
県民公園太閤山ランド ☎0766(56)6116 小杉町黒河4774-6	9:00~17:00 ㊦火曜・祝日の翌日(4/28~5/5は無休) 入園無料	いきいき小杉太閤山フェスティバル 5/3(祝)~5/5(祝) 10:00~17:00 太閤山ランド ウォークラリー大会 5/23(日) 10:00~14:00(要予約)
県民公園常願寺川公園 ☎0764(63)2034 立山町利田	9:00~17:00 ㊦火曜・祝日の翌日(4/28~5/5は無休) 入園無料	常願寺川公園 春まつり 4/17(土)13:00~16:00 4/18(日)10:00~16:00 馬車で公園めぐり、ミニSL試乗会、バルーンハウスなど
海王丸パーク ☎0766(82)5881 新湊市海王町8	入園自由 帆船海王丸は 9:30~17:00 ㊦月曜・祝日の翌日(4/27~5/5は無休) 一般400円 小・中200円	海王丸総帆展 4/25(日)・5/5(祝)・5/30(日) 4/29(祝)・5/3(祝)・5/4(休)には縦の三角帆4枚のみ展帆する縦帆ミニ展帆を開催 ちびっ子天国in海王丸パーク 4/29(祝)~5/5(祝)10:00~16:00 ふあふあガチャピン、バッテリーカー、 SLコーナー、フリーマーケットなど みどりと海のコンサート 5/16(日) 13:00~14:00 15:00~16:00 宇奈月町在住のシンセサイザー奏者、 滝沢卓氏によるコンサート

富山県水墨美術館4月29日オープン →5ページをご覧ください。



ウォーキングのポイント



健康のためウォーキングをしたいと思うのですが、  
どのように行えばよいのでしょうか。

(50代女性、主婦)



■ 気軽な運動として愛好者が多いウォーキン  
グ。ポイントをつかんで実践し、健康に役立てた  
いものです。

■ 第一のポイントは「少し速めに歩くこと」。やや汗ば  
む程度の速度で歩きます。具体的には、運動中の心拍  
数が表のようになるのが効果的ですから、最初のうちは  
ウォーキングの途中で時々脈拍を測って速度を調節し、  
それを体で覚えるようにするとよいでしょう。

■ 第二のポイントは「継続すること」。体の脂肪を効率  
よく燃焼させるためにも、一回当たり最低二十分、でき  
れば四十〜六十分継続したいものです。また、毎日行っ  
るのが理想的ですが、体調がすぐれないときは無理をせ  
ず、週三回以上を目標にしましょう。

■ 県民の健康づくりの拠点として今年七月にオープン  
する国際健康プラザでは、ウォーキングのほか水中歩行  
やダンベル体操など多彩な運動  
プログラムを提供し、一人ひと  
りの健康状態に応じて指導し  
ます。また、地域の関連施設も  
紹介して、健康づくりが生活の  
中で習慣化されるよう皆さんを  
サポートします。

問合せ・ご意見は、  
国際健康プラザ建設室まで  
☎0764-44-9657

年齢	心拍数
20歳代	125拍/分
30歳代	120拍/分
40歳代	115拍/分
50歳代	110拍/分
60歳代	110拍/分

運動中の心拍数の目安  
(50%運動強度)

国体ニュース

2000年国体  
競技別リハーサル大会開催

「スタンプラリーもはじまるよ」

■ 現在、2000年国体の競技別リハーサル大会が開  
催されています。これは、国体をスムーズに運営でき  
よう、国体の競技会場となる市町村ごとに実施され  
るもので、今後、来年六月までに、日本選手権や北信  
越大会など全部で五十六の大会をリハーサル大会と  
して開催。本番さながらのハイレベルなゲームが各会場  
で繰り広げられます。

■ また、これらの大会は、ボランティア活動や花いっぱい  
運動、クリーンアップ運動、観戦・応援など、県民参加  
という観点からも大切なリハーサルの機会です。日程  
や会場などについては、駅、公共施設、体育施設などに  
掲出されているポスターをご覧ください。また、市町村の  
国体担当課、2000年国体富山県実行委員会まで  
お問い合わせください。また、県実行委員会のホームペ  
ージにも詳細を掲載しています。

■ ここで、もう一つ皆さんにお知らせがあります。各リ  
ハーサル大会の会場に備え付けてある時丸のスタンプ  
(競技種目ごとに姿が異なります)を集めると、抽選  
で豪華商品や国体グッズをプレゼントします。詳しい  
応募方法は、各会場に  
ある応募用紙をご覧ください。

■ さあ、2000年国体  
の開催まであと三二五  
日。多くの皆さんの参加  
をお待ちしています。

問合せ・ご意見は、  
2000年国体富山県実行委員会事務局まで  
☎0764-44-9666  
<http://www.pref.toyama.jp/kokutai/>



編集部から

平成11年度の「県広報とやま」発行予定は、次のとおりです。  
■ 各世帯配布版 (ページ数12頁)  
発行回数/年3回(県政の動きにあわせて発行)  
配布方法/新聞折り込みにより各家庭にお届けします。  
■ 通常版 (ページ数16頁)  
発行回数/年7回(各世帯配布版を発行しない月の初日に発行)  
配布方法/次の場所で無料配布します。  
※各世帯配布版・通常版のいずれも発行しない休刊月が2回あるため、発行  
回数の合計は年10回です。

通常版の主な配布箇所  
県庁正面窓口、市町村役場の窓口、公立図書館、県刊行物センター(県  
民会館1階)、県税事務所、県消費生活センター(サンフォルテ1階)、  
高岡文化ホール、新川文化ホール、高岡テクノドーム、富山テクノホ  
ール、富山市民プラザ、富山市の各地区センター、いきいきKAN(富山  
駅前Ci5階)、高岡駅観光案内所、小杉駅(南口)・砺波駅・滑川駅、  
富山空港、東京事務所、大阪事務所、名古屋事務所  
郵送による定期購読も受け付けています。  
郵便番号・住所・氏名・電話番号・購読回数を明記し、郵送料として  
1回当たり160円分の切手を同封のうえお申し込みください。  
【購読回数の記入例】11年6月号から7回(各世帯配布版は送付不要)  
あて先 〒930-8501(住所不要)  
富山県庁広報課「県広報とやま」定期購読係

5月は「県広報とやま」の休刊月です。次回は「通常版」として6月1日発行の予定です。



とやま  
音のある風景  
Vol.12



春の空に  
響く  
愛の歌  
立山の雷鳥(立山町)

四月、室堂平でも雪解けがはじまり、ハイマツが所々で顔を出しはじめると、雷鳥の雄たちが越冬地の称名深谷などから戻って来る。

この時期、雄たちにとって最大の関心事は縄張りの確保だ。縄張りを持ってないと、雌に求愛できない「あぶれ雄」になってしまう。このため彼らは激しい縄張り争いを展開し、やがて一応の縄張りを確保した雄は、岩やハイマツの上で「グエー、グエー」という、しゃがれたカエルのような声で鳴き、自らの縄張りを高らかに宣言する。そして、この縄張りを守りながら、約一ヶ月遅れで戻って来る雌を待ち続けるのである。

雌が現れると、雄はさっそく求愛開始。目の上の赤い肉冠(トサカ)を膨らませて頭を下げ、逆に尾羽を扇状に広げながら高く押し上げる。そして「グルグル」と喉を鳴らすような声を出しながら雌の周りを小走りに回る。

雷鳥は「ラゴプス・ムトゥス(“ウサギのような足をした物言わぬ鳥”の意)」という学名からもわかるように、とても寡黙な鳥だが、求愛の時の雄はとても雄弁。雌の気を引こうとさかんに声を出し、やさしくささやきかける。それは立山に春を告げる愛の歌のようにも聞こえる。

氷河時代の生き残りといわれる雷鳥。時代が移り変わっても、いつまでも愛の歌を奏で続けることを祈らずにはいられない。

※県では昨年、未来に伝えたい、残したい、県内五十箇所の「とやまの音風景」を認定しました。